



21世紀:技術貿易時代の覇者を目指す米国のIT研究開発戦略

米国におけるIT革命は、既存産業の革新、新産業の創出を達成、世界市場における産業競争力の頂点に立ち、米国経済を復興させました。ところが、わが国では、IT研究開発の仕組み、法・制度でさえ、多くが「箱物作り中心のキャッチアップ時代」に出来上がったものがそのまま放置され、ソフトウェアなど知識創成を目指す研究開発の効率的実施の大きな阻害要因となっています。わが国がもたつく間にも、IT革命の覇者となった米国は21世紀に本格化する技術貿易の時代に適した新しい改革を急いでいます。改革は大別して2つの面から進められ、その一つは将来の産業を産み出す元となる**技術シーズの蓄積を狙った企業の手の届かない中長期テーマへの研究投資**です。もう一つは、**研究開発によって創成された特許など知的財産権(IPR)を強力に保護し、産業競争力に効率よく結びつける法・制度的改革**です。たとえば、国の資金による研究開発によって創成されたIPRは、直ちに企業に帰属させ商品化責任を課し、企業競争力に直結するような法・制度を整えています。特許やライセンスを買わないと物が作れない技術貿易の時代に向けて、わが国はどのような仕組み、法・制度を持たねばならないのでしょうか。平成12年度は、米国の、**プロパテント政策**とその延長上にある「**知識創成の時代**」に向けた**仕組み、法・制度改革**や、**IT R&D計画**などの**研究開発投資戦略**について**調査研究**を行いました。この調査は、わが国の先端研究開発の推進に携わる方々にとって有益な情報となるものと確信しております。是非、本報告会へご参加を頂きますようご案内申し上げます。

主催: (財)日本情報処理開発協会 先端情報技術研究所(AITEC)

日時: 会場整理の都合上、ご参加頂く方をそのご所属により2日に分けて開催致します。この日程でご都合のつかない方は、お問い合わせ下さい。両日共、報告内容は同じです。

- 平成13年8月30日(木)13:00 - 17:00
ご参加頂ける方: 官公庁、大学等、当研究所の賛助会員企業の方
- 平成13年8月31日(金)13:00 - 17:00
ご参加頂ける方: 一般企業、その他の機関の方

場所: 芝パークホテル 本館3階 牡丹の間
〒105-0011 東京都港区芝公園 1-5-10 Tel:03-3433-4141

参加費: 聴講料は無料です。(OHP資料付き)

1. 報告会の関連調査資料(平成12年度分は6種)を実費(予定価格1式5,000円)で頒布致します。
2. AITEC 賛助会員企業の方は、関連調査資料を無料で頒布致します。
3. **ブルーブック2001**のコピーを実費(予定価格2,000円)にてお分けしますので、お申し出下さい。

参加予定者数: 各日とも、100名(先着申し込み順)

お問い合わせ連絡先:

(財)日本情報処理開発協会 先端情報技術研究所(AITEC)
〒105-0014 東京都港区芝 2-3-3 芝東京海上ビル4F
山次、佐藤、中村 TEL: (03)3456-2511 FAX: (03)3456-3158
E-mail: seminar@icot.or.jp

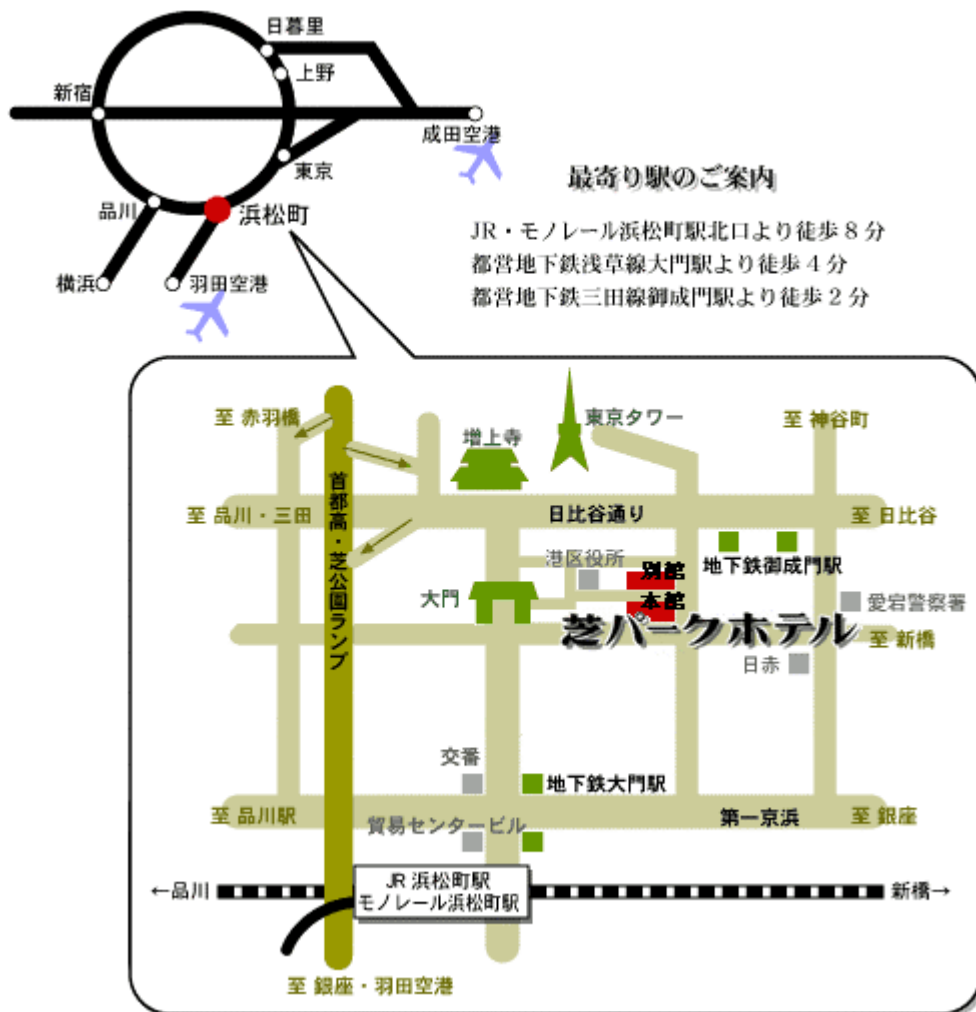


プログラム:

- 1)13:00-13:10 あいさつ
(財)日本情報処理開発協会(JIPDEC)
- 2)13:10-13:30 **先端情報技術研究所 AITEC の活動とその意義**
水野幸男: AITEC 技術政策委員会委員長
- 3)13:30-13:40 配布資料の説明、及び報告書、関連資料の入手方法
AITEC 事務局
- 4)13:40-14:20 **技術貿易時代の覇者を目指す米国のIT研究開発戦略とわが国の行うべき改革について**
内田俊一: AITEC 研究所長
- 5)14:20-15:20 **米国の政府支援研究開発におけるIPRの扱いについて**
牧村信之: AITEC 主任研究員
- 15:20-15:40 コーヒーブレイク
- 6)15:40-16:20 **米国IT R&D計画進捗報告書(BlueBook)にみる研究開発戦略**
若杉康仁: AITEC 主任研究員
- 7)16:20-16:40 質疑応答
- 8)16:40-17:00 事務局からのご案内
*本プログラムは、一部変更させて頂く場合があります。

参加申し込み: <http://www.icot.or.jp/> からお申し込み下さい。インターネット、Eメール、FAXにて受け付けます。尚、定員になり次第、締め切らせていただきます。

会場地図



会場： 芝パークホテル

〒105 東京都港区芝公園 1-5-10

TEL: 03-3433-4141